

60.2.25

No. 405

## 若さあふれる演技

青年祭に14団体が参加

よびさせ 燃える情熱を！と、第18回富士市青年祭(発表部門)が2月3日、市立鷹岡公民館で開かれました。青年たちは、日ごろ練習を重ねてきた特色ある演劇や器楽演奏などを発表。熱の入った演技に、参加者から盛んな拍手が送られました。

仲間の発表に拍手を送る参加者

須津青年団員によるコップ演奏



伝法青年会員によるギター演奏



浮島青年団による自作自演の人形劇「ほら貝の伝説」



きょうも観測する市職員と恒石先生(四角内は反射プリズム)

# レーザーで断面を毎日観測 東海地震予知へ有力な手段

富士川断層連日監視システム

## 市役所屋上に光波測定室

市役所の屋上西側に「光波測定室」という看板の掛かった部屋があります。中央に黒い鉄の台が立っていて、その上にオレンジ色の器械が載っています。

壁ぎわには数字が電光で表示される計器が置かれています。

光波測定室は「東海地震」を予知するための施設です。

2年前東京大学地震研究所が器械を取り付け、毎日の観測は市職員が受け持ち、データの解析は地震研究所が行っています。

いつ起こっても不思議ではないとか、起これば静岡県下に大きな被害が予想されるともいわれている「東海地震」。この地震も予知ができれば被害を最少限にいくとめることができます。

東海地震の発生直前に起こると考えられている富士川断層の異常な動きをとらえようと、東京大学地震研究所が市役所屋上に光波距離測定装置を取り付け、市地震防災対策室と協力して毎日観測しています。

そこで、この観測がどのような考えに基づいて行われているのかなどを恒石幸正先生の説明で紹介します。

これと同様の観測施設は、富士川町役場と富士宮東高校にも置かれ観測されています。

## 地震も予知できれば

過去、東海地震は150年から200年の間隔でくり返し発生してきました。

最新の地震は、安政元年(1854年)に起こっていますので、131年経過した現在そろそろ次の地震が心配になる時期です。突然、大地震に見舞われたとしたら、ものすごい被害が生じることでしょう。

今日の科学技術では、地震の発生をくいとめることは不可能ですが、地震による被害を軽減するためには「地震予知」が有効です。

地震の発生を事前に知ることができたとすれば、こと人命に関して地震はそれほど恐ろしい現象ではなくなるでしょう。

## 断層が動けば地震になる

地震予知の方法はいろいろ考えられていますが、どの方法にも共通している点は、平常時から観測を続けていき、その結果から異常の発生を見出そうとすることです。この意味では屋上の施設も全く同じです。

しかし、ここではいくつかの点で地震予知の新しい試みがとられていますので、その原理と観測方法を説明します。

富士川河口から「富士川断層」が北へ延びています。この断層は、安政地震の際に活動したばかりでなく、過去1万年もの間、くり返し動いてきました。

断層が動けば地震になると考えてください。

ところで断層は自分の力で動くわけではなく、周囲の土地の圧力に押されて動き始めるものです。

地球は硬い岩石からできていますが、岩石といえども、押したり、引

いたりするとわずかながら伸び縮みします。ですから断層周辺の土地の伸び縮みを毎日観測していれば、地震の発生時を予測できる可能性があります。

## 高精度で測定

屋上の光波測定室の中にある器械は、数キロ位の距離を瞬時に1ミリ位単位の精度ではかることができます。

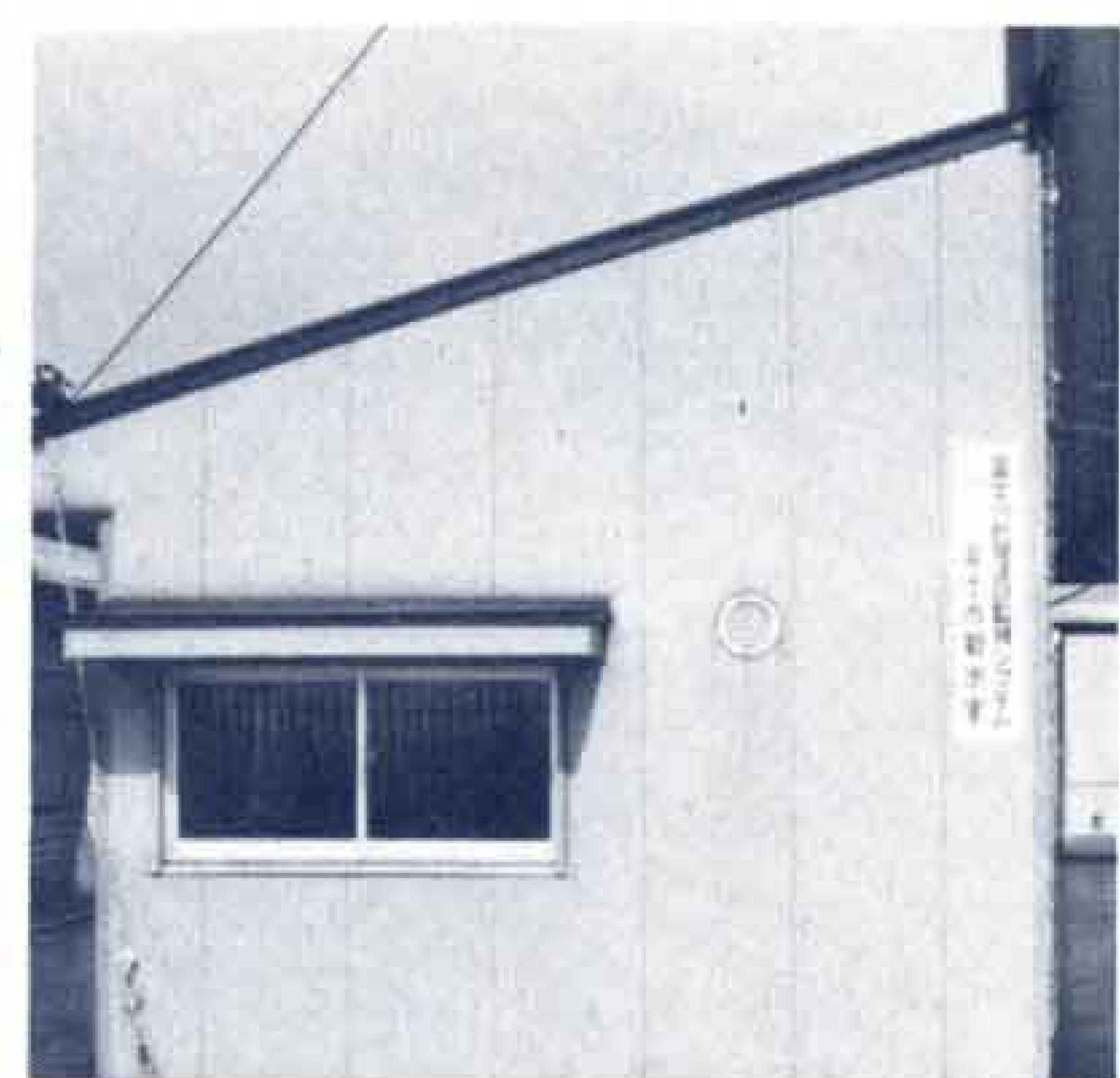
空中にレーザー光線を発射して、測定点の反射プリズムから反射されてくる光線と重ね合わせて距離を測定するわけですが、光の速さは、大気の状態によって左右されますので、気温、気圧、そして湿度を正確に測定し補正する必要があります。

光波測定室の壁ぎわにある器械はそのためのものです。

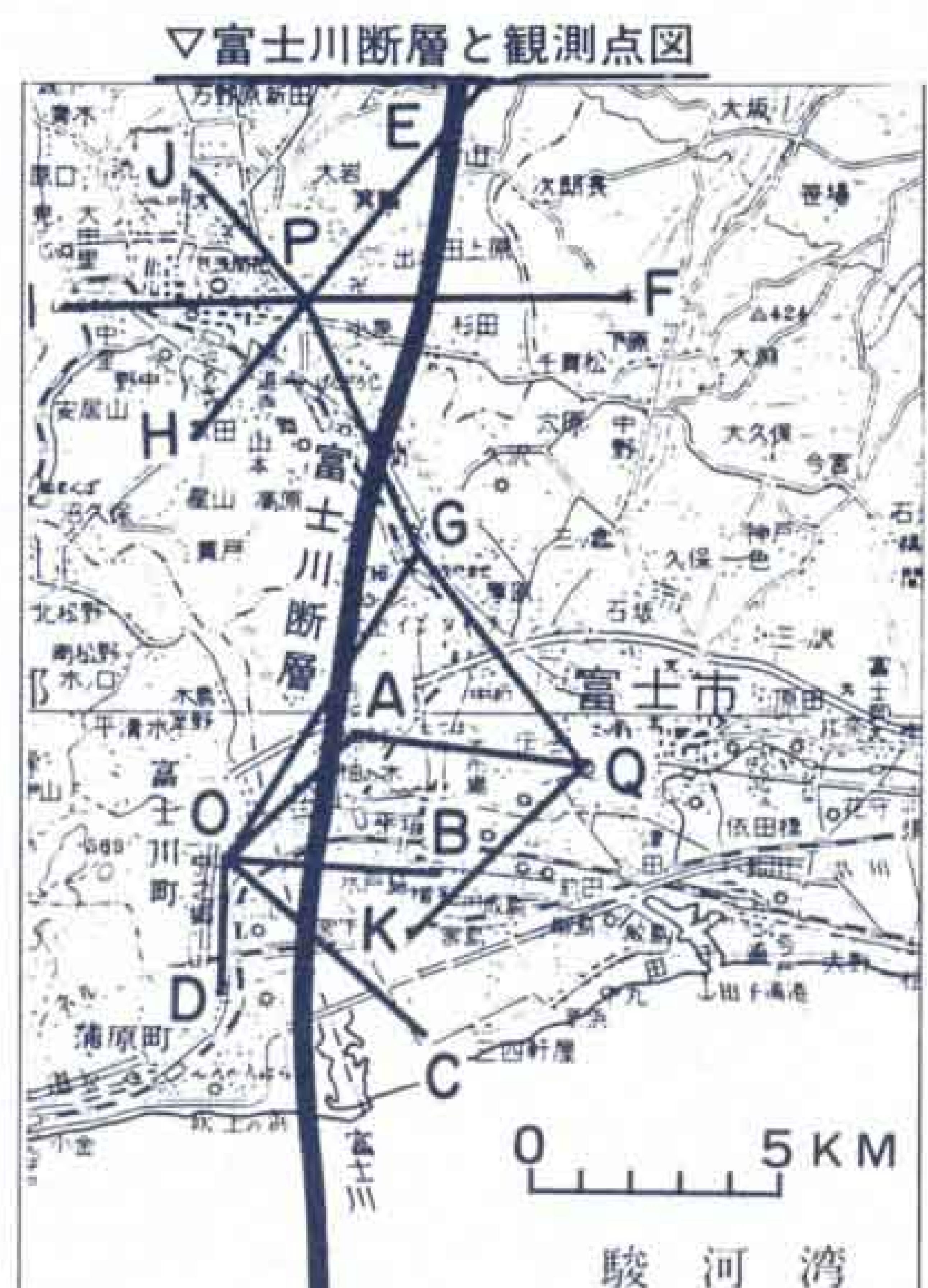
## 今は異常な変化はない

観測は、毎朝市役所の屋上から鷹岡小学校、松岡の早房マンション、富士南中学校までの距離を測定しています。これらの建物の屋上にはレーザー光線をはね返すための反射プリズムが取り付けられています。

毎日順調に続けられている観測結果ですが、今のところ東海地震の発生が近づいているというような異常な変化は観測されていません。



△市役所屋上の光波測定室



Q 市役所

G 鷹岡小学校

A 早房マンション

K 南中学校

O 富士川町役場



△雁堤の左ずれ  
点線は富士川断層の位置

## 富士川断層の横すべり説

駿河トラフの断層は、富士川河口に上陸して富士川断層となります。

この断層は、いまから8年前に発見されたもので、日本で最も活動的な左横すべり断層と考えられ、駿河湾断層とともに安政東海地震を引き起こしたという証拠がありますので次の東海地震の発生源になろうと考えるのが「横すべり説」です。

その根拠については、次の3点が挙げられます。

①富士山の古い溶岩の分布が、断層の西側では河床に露出しているが東側では同溶岩が地表から120位も下にあります。

②雁堤が護所神社の西側で左ずれの変位を見せています。

③蒲原町と富士市松岡の地震山の存在や、古文書などに記されている富士川の流れが安政東海地震以前はもっと西側（富士川町側）にあったことです。

# 春 青少年非行の芽生える時期です

環境浄化と地域一体の非行化防止を

春は入学、進級、就職などを迎えるシーズン——青少年にとっては生活環境が大きく変わるため、非行に走りやすい時期ともなります。したがって、地域環境を浄化し、青少年の非行防止に取り組むことが大切です。

3月10日(日)から4月9日(火)までは「春に青少年を守り育てる運動期間」。地域・学校・家庭が一体となり、青少年の健全育成を図りましょう。

春に青少年を守り育てる運動期間中、本市では3月9日(土)から16日(土)までの8日間を「青少年健全育成強調週間」として、青少年の補導活動を重点的に実施します。

また、3月16日は「社会環境特別啓発活動」として、有害環境の点検、たまり場状況立入調査、図書自動販売機の巡回などを行います。

運動期間中の重点目標としては

- ・豊かな心とたくましいからだづくりをすすめる
  - ・地域ぐるみでよりよい環境づくりをすすめる
  - ・地域活動に参加させ、よりよい仲間づくりをすすめる
  - ・健康で明るい家庭と環境づくりをすすめる
  - ・非行と事故の防止につとめる
- 以上の5点です。

## あなたの悩み！電話で「相談ふじ」へ

青少年や保護者などの悩みごとの相談を電話によっておこなう「相談ふじ」が昭和57年7月、依田原新田の青少年相談所に開設して以来、

昨年12月31日で3,345件の電話相談を受けました。

相談内容で最も多かったのが、友だちとの「対人関係」で696件。

次いで「心身の発達」の674件、「学校生活」の519件などでした。

対人関係では、小学生の場合は「けんかをした、仲直りするには、何をして遊んだらいいか」、中学生の場合は、小学生と同様「けんか

をした——」のほかに、「男女交際」「友だちのこと」などが挙げられます。

学校生活については、小・中学生ともほぼ同じで、「いじわるされる」「友だちができない」など。

心身の発達については、小学生の場合は「容姿」「ピアノ・絵画など技術向上の方法」、中学生の場合は「性に関すること」などが挙げられます。

このような相談に対し、「相談ふじ」では教職経験者などの専門相談員が解決の糸口を見つけるための相談に応じます。どなたでも気軽にご相談ください。

富士市青少年相談所 ☎52-4152  
「相談ふじ」 ☎51-3741

「相談ふじ」には専門の相談員が

# 新しい都市像を求めて

総合計画審議会が  
“21世紀プラン”を審議



昭和61年度スタートの富士市第3次総合計画を審議する「富士市総合計画審議会」が発足。2月2日、市役所10階で発会式が行われ、渡辺市長から審議委員一人ひとりに委嘱状が手渡されました。

この審議会は、市議会議員、市内の各種団体代表者、知識経験者など40人で構成。会長に遠藤松吉市議会議員、副会長に池田敏男市農協組合長が選ばれました。

渡辺市長は、遠藤会長に総合計画の素案を手渡し、“21世紀プラン”を諮問しました。審議会ではこの素案をもとに、全体会で内容の説

明を受けたあと、五つの分科会に分かれて審議を進め、8月下旬ごろ渡辺市長に答申する予定です。

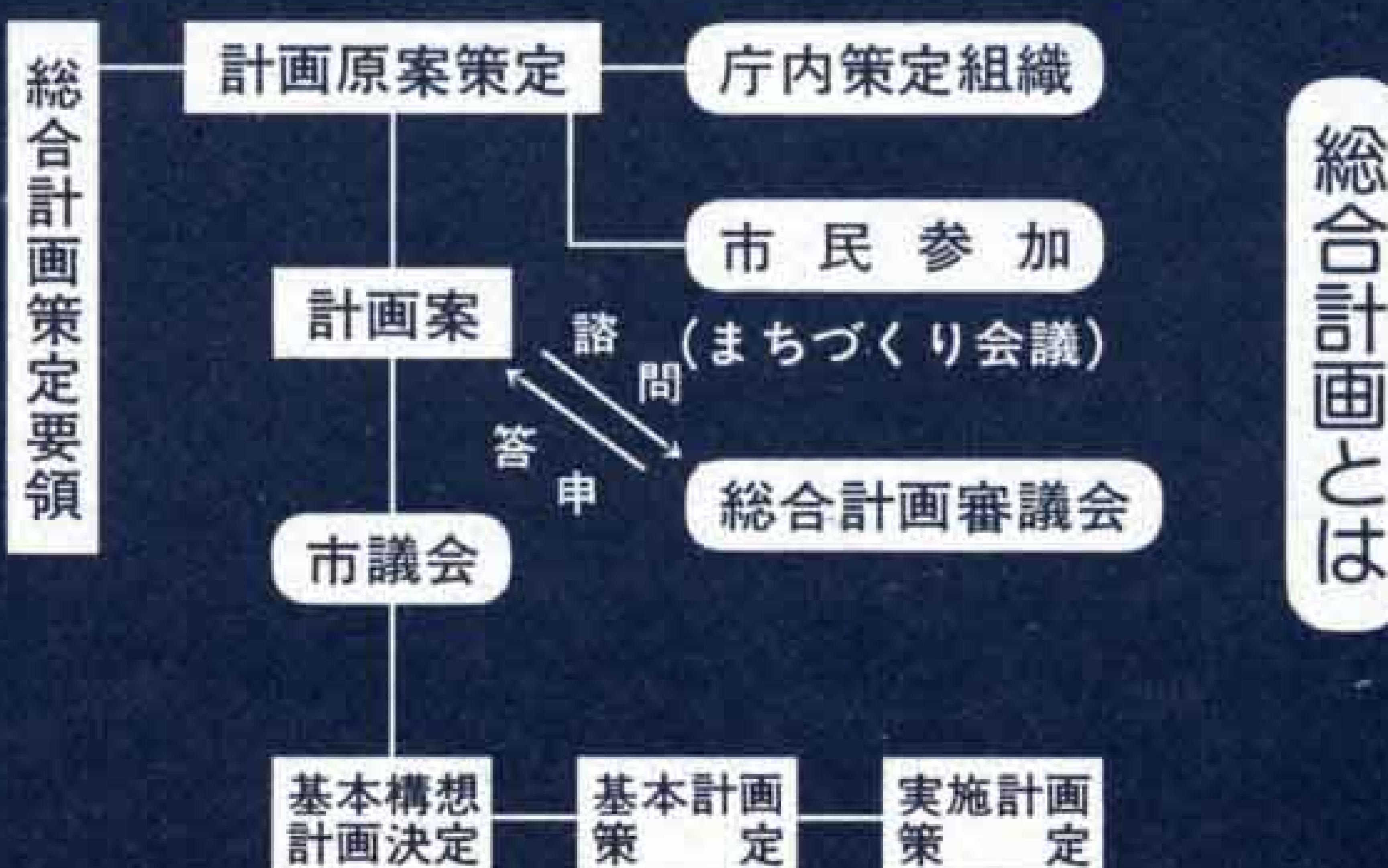
市は、第3次総合計画の素案づくりを昭和58年から始めてきました。

中でも、この計画を市民参加によるものとするため、市内20地区で「まちづくり会議」を開催。地域から出た意見や要望を「地区別計画」として盛り込みました。

全体としては、21世紀に向けての都市づくりを目指すプランとして、市の都市像を「富士山をシンボルにみどりあふれる文化と産業のまち」としました。



## 第3次総合計画はこのようにして



第3次総合計画は、「基本構想」と「基本計画」「実施計画」の三つから成っています。

### ● 基本構想

昭和75年(西暦2,000年)には、富士市がどんな姿になっていることが望ましいか(将来像)またそのためには、昭和61年から15年間にどんな施策を行ったらよいかの大すじを明らかにするものです。

### ● 基本計画

基本構想で定めた富士市の

将来像を実現するため、昭和61年から昭和70年までの10年間に実施する具体的な考え方を示すものです。

### ● 実施計画

基本計画に示された具体的な計画を現実の市の予算などに当てはめて、どのように実施していくかを明らかにするもので、昭和61年から3年ごとに見直し(ローリング方式)をしながら、どのように実施していくかを決めるものです。

## 第8回富士市PTA



△神戸小学校PTAグリーンコーラスの発表

## PTAのつどい

2月10日、富士文化センターで、第8回富士市PTAのつどいが盛大に開かれました。

“すなおなこどもは、明るく平和な家庭から”をテーマに1,000人余がつどい、作家 藤原てい先生の「これから期待される人間像」-わたしの歩んだ道を通して-の講演に熱心に聞き入っていました。

また、PTA活動実践事例発表として、岩松小学校PTA、田子浦中学校PTAが日々の活動の成果を発表し、その後、単位PTA（7団体）の特色を生かしたコーラスの発表では、きれいなハーモニーが会場一杯に流れ、盛大な拍手が送られました。



△作家 藤原てい先生

## 富士地区ガールスカウト

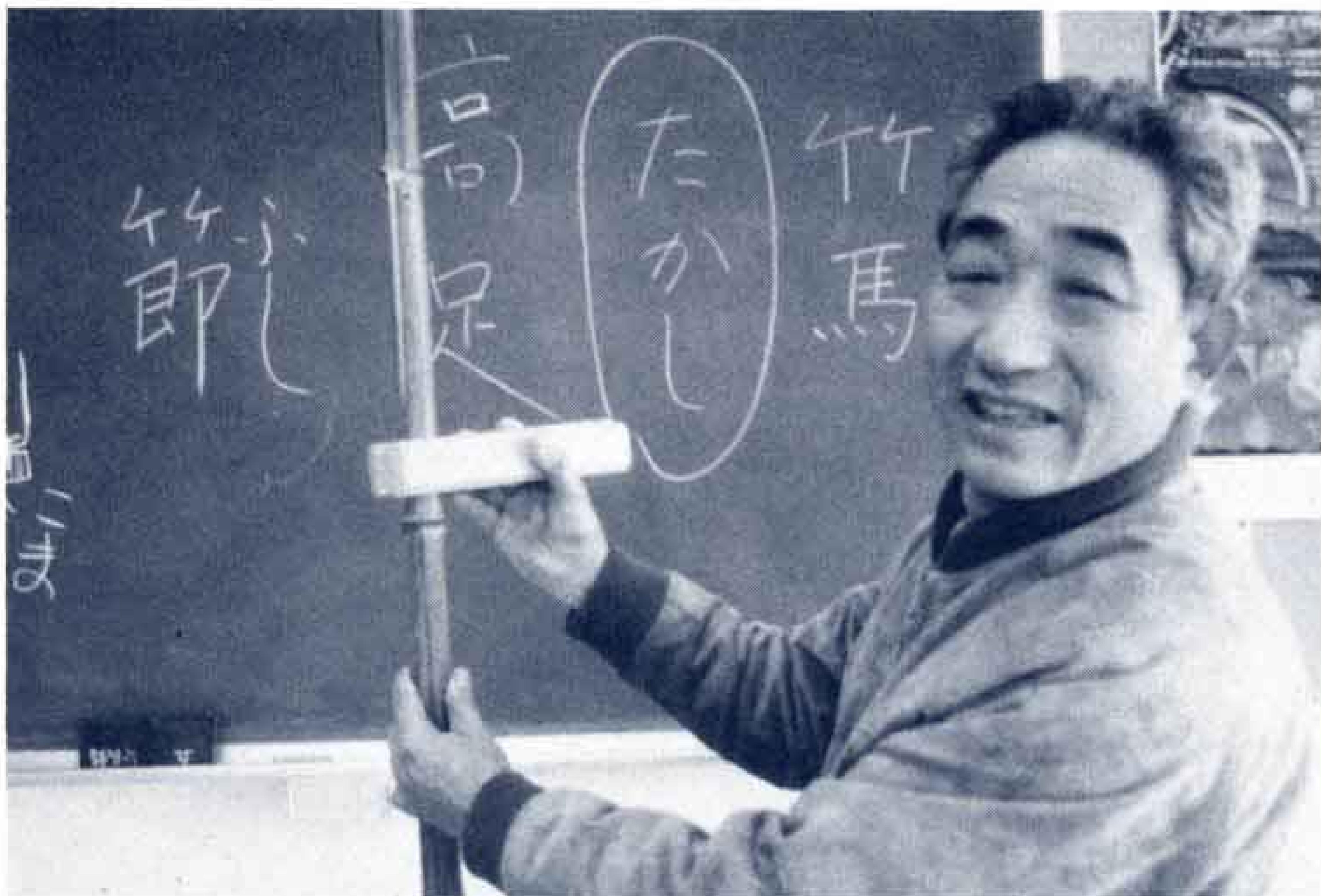
### 30周年記念式典を開催

富士地区ガールスカウト30周年記念式典が2月10日、ホワイトバレスホール（富士市農協会館）で開かれました。

当市に初めてのガールスカウト第15団が誕生してから、30年を迎えることになり、当日、感謝状贈呈、スカウト体験発表、舞台での野外活動の再現など楽しい催し物が開かれ、会場は、若さあふれる熱気でムンムンでした。



△野外活動(飯ごうすいさん)の再現



△吉野先生のお話、竹馬づくりの秘訣は！



△なかなかむずかしいなー

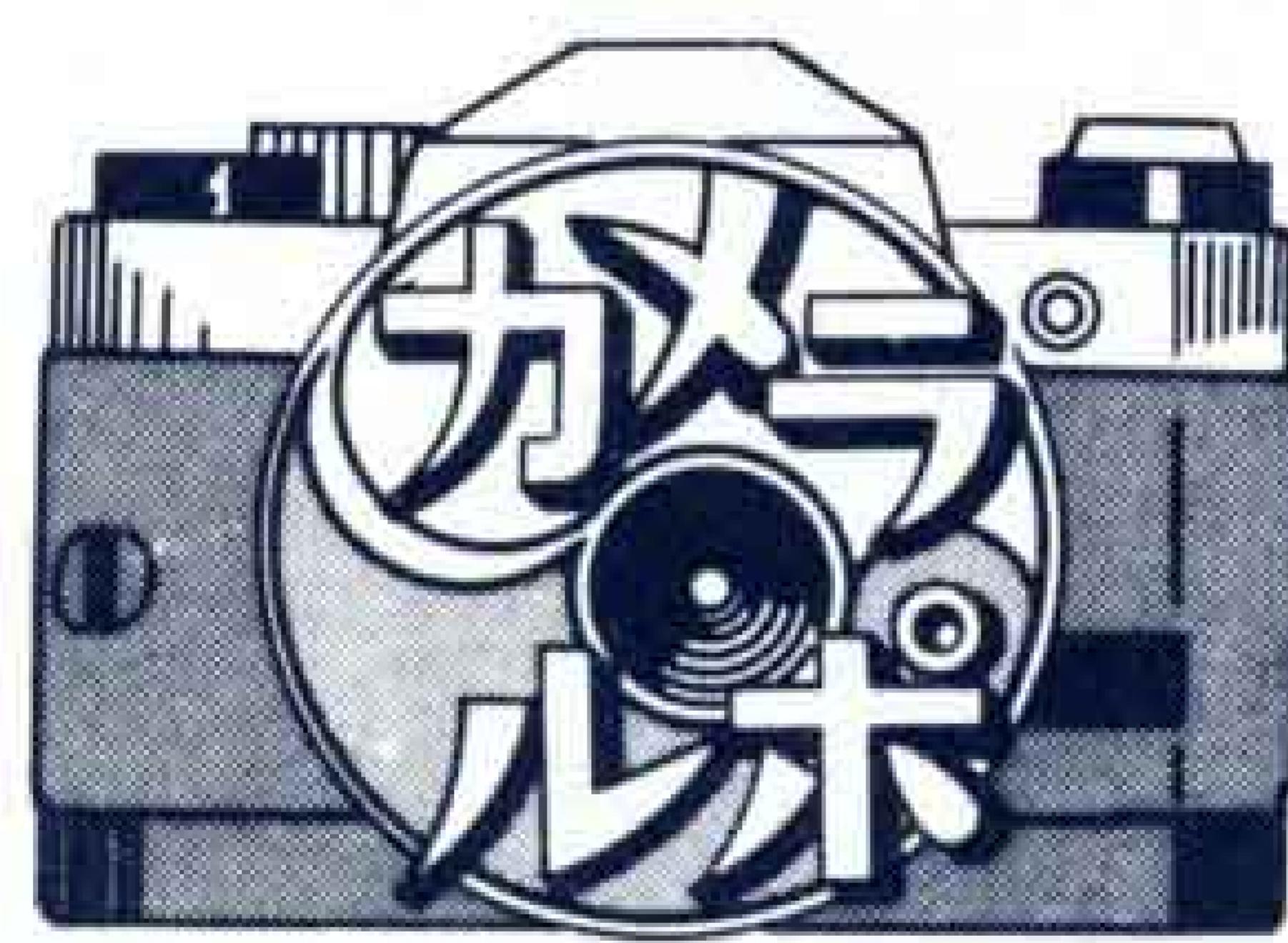
# 丘地区 竹馬 講習会

丘地区ふるさと学級の一環として、2月10日竹馬づくりの講習会が公民館前の広場で開かれました。

参加者は、小学生4年から6年までの子供たち16人。

一番むずかしかったのは、竹のふしをけずることと、足をのせる“こま”をとりつけること。でもみんな悪戦苦闘の末、完成しました。

その後、試乗会となり、最初は、つまずいたりして、なかなか上手に乗れませんでしたが、だんだん慣れて、最後には全員乗れるようになり、日曜日の楽しいひとときを過ごしました。



△竹馬はこうしてのるんだよ、ヨイショ、コラショ



△ワーケ、できたぞ、のれたぞ！



# 暮らしのたより

## 市民文化財めぐり

市教育委員会では、市内の文化財の紹介と愛護思想の普及をはかるため、市民文化財めぐりを行います。

とき 3月26日(火) 小雨実施

コース 市役所→雁堤→実相寺→瑞林寺→曾我寺→博物館→竹取塚→妙善寺→永明寺→浅間古墳→阿字神社→ディアナ号の錨→市役所

対象 市内在住または在勤の人

募集員 100名(申し込み順)

参加料 大人1,000円

小人 500円(中学生以下)

持ち物 昼食、水筒、タオル、雨具

ビニール袋、軽装で運動靴

申し込み期間 3月13日~15日

申し込み先 市文化体育課(市役所7階)

へ。直接、参加料を添えて

申し込みください。(9時から16時まで)

51-0123 内線610)

消費生活モニターナつてみませんか

市は、昭和60年度の消費生活モニターを募集します。日常生活の中で消費生活に深い関心を持ち、積極的に勉強してみたい人など、ふるってご応募ください。モニターには物価調査、試買調査のほか、消費生活の視野を広げるため、市内外の施設見学、消費生活講座、他市との交流などの学習会に参加していただきます。

募集人員 各地域から計60人

募集期間 3月20日(水)まで

応募方法 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417 市内永田61-1 市役所生活安全課へ送ってください。

(詳しいことは電話でお問い合わせください。内線248)

## 月おくれ雑誌等 無償で差し上げます

市立図書館は、数十種類の週刊、季刊、月刊の雑誌を用意して利用に供していますが、図書館にある月おくれの雑誌、付録の雑誌など、保存年数の過ぎたものを無償で提供します。以前に発行された雑誌や書籍の中には、あなたにとっては貴重なものがあるかも知れません。一度、直接会場へお出かけください。

提供日時 3月9日(土)と10日(日)

13:00~16:00

場所 市立中央図書館 2階

本の種類 週刊、季刊、月刊誌、付録雑誌、文芸雑誌など。

制限 市内在住、在勤の中学生以上の方。

1人3冊程度まで。

市立中央図書館 52-2825



簡単な食品テストの学習会

## 親子ジョギング教室

走ること、歩くことは人間にとつて最も基本の運動です。ジョギングとは「そっと押す」とか「ゆっくりすすむ」という意味です。このだれでも、いつでも、どんな場所でも行える運動を正しく理解し、自分に合ったジョギングを始めましょう。

とき 3月25日(月)~31日(日)

午前6時~7時

会場 A. 吉原公園周辺

B. 富士平垣公園周辺

申し込み先 3月20日(水)までに市文化体育課へ。電話でも可。

51-0123 内線450

## 春堀りを実施します

富士、鷹岡、天間、伝法、丘地区では、3月初旬から4月の初めにかけて春堀りを実施します。この期間内に川の水が下記の日程で止まりますので、火の元などには十分ご注意ください。

### 川の水が止まる期間

3月7日(木) 午後4時~

3月8日(金) 午後4時まで

3月29日(金) 午後4時~

4月8日(月) 午後4時まで

## 高山団地

### 宅地分譲の募集

県住宅供給公社では、高山団地の宅地購入希望者を募集します。

募集区画 18区画

面積 197.51m<sup>2</sup>~394.40m<sup>2</sup>

平均単価 59,178円/m<sup>2</sup>

受付期間 3月20日(水)~26日(火)

現地受付日 3月21日、24日

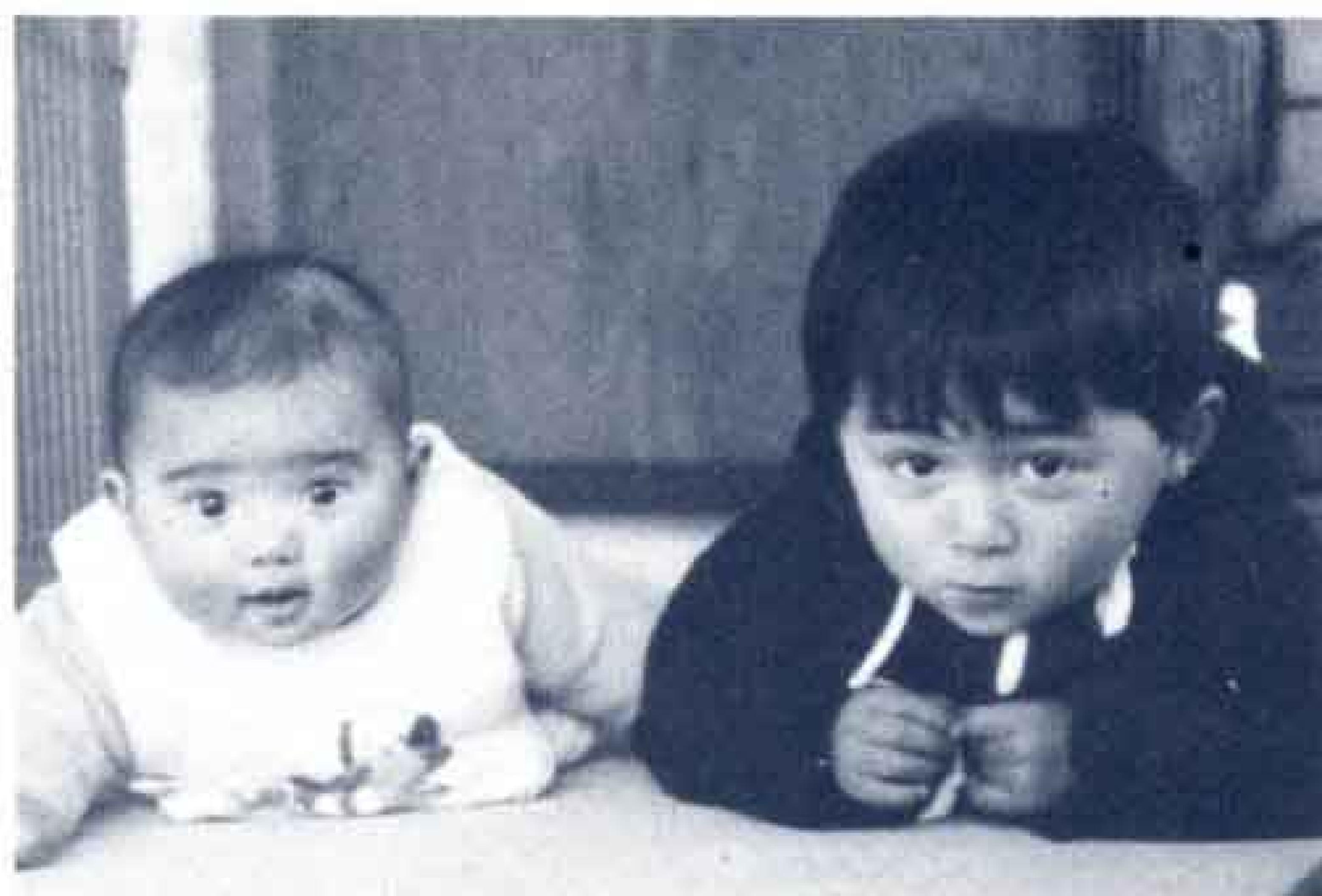
申し込み及び問い合わせ先

市都市計画課 51-0123

県住宅供給公社用地課

0542-55-4146

# 暮らしのたより



佐野達也（昭和57年11月9日生 入山瀬）

佐野俊介（昭和59年9月10日生 ノ）

写真左 父・博 母・恵美子さんの長男と二男  
「のびのびと元気に育ってほしい」

池田友香里（昭和59年2月24日生 富士見台）

写真中 父・行男 母・暁子さんの長女  
「お兄ちゃんと、家中をかきまわしています」

大石勝也（昭和58年7月28日生 鮫島）

写真右 父・賢治 母・美津子さんの長男



「雄太君と直樹君も元気でいるかな」

※子供のスナップ写真を募集します。満3歳までの子供で、写真1枚、子供の名前、生年月日、両親の名前、住所、電話番号、両親から一言を添えて、市総務部広報広聴課（〒417 市内永田61-1）へお送りください。

## 富士婦人文学講座 受講生募集

市立西図書館は、昭和60年度の富士婦人文学講座の受講生を募集します。本との出会い、仲間とのふれあいを通して教養を深めましょう。  
会場 市立西図書館 ☎64-2110

会 費 1年分5,000円

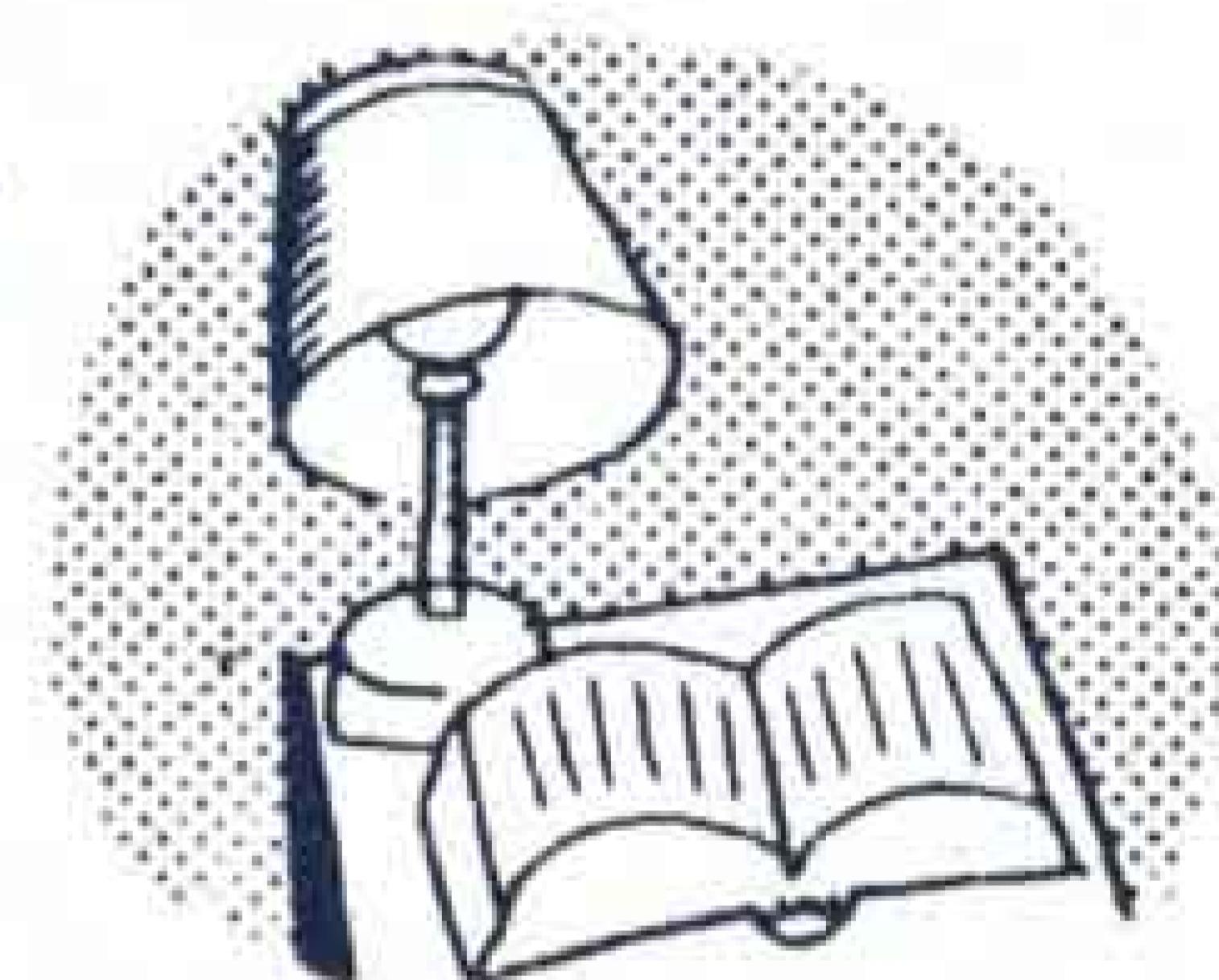
ほかに本代2,890円

定 員 130名(市内在住者に限る)

申込み 3月22日(金) 午前9時から

12時まで西図書館で受け付けますが、申し込みは本人に限ります。電話での申し込みは受け付けません。会費と本代を持参してください。

開講日は4月19日で、毎月第3金曜日、9時30分から12時まで行います。その他文学散歩を5月末、常滑方面(1泊)と10月末、三浦半島方面(日帰り)を予定しています。



## 剣道スポーツ少年団入団のご案内

富士市には剣道スポーツ少年団が下記のとおり11団あります、4月1日から各団とも小学生の入団希望者を募集します。希望者は3月20日までに、下記の希望する団へ直接申し込んでください。

団 名	申 込 先	練 習 場
富士南剣道	田島 寿 61-0659	富士第二小体育館
穆清会剣道	秋山 孝雄 34-0224	吉永第一小体育館
ふたば剣道	高橋 宏之 21-2396	吉原第二中体育館
愛鷹剣道	当間 林昭 34-0124	須津小体育館
潜龍館剣道	為田 幸雄 71-5994	潜 龍 館
剣誠会剣道	藤田練太郎 21-0039	原田小体育館
浮島剣道	田中 康弘 61-0489	東 小 体 育 館
元吉原剣道	高木 亮 33-2625	元吉原小体育館
剣広会剣道	米山 廣二 35-1616	吉原小体育館
修武会剣道	時田 茂穂 71-7883	大渕第一小体育館
誠学館剣道	藤田練太郎 21-0039	富士見台小体育館

## 富士文化センター自主文化事業

### 日本音楽コンクール 入賞者招待演奏会

と き 3月10日(日) 開演13時30分

会 場 富士文化センターホール

主 催 富士市施設利用振興公社

後 援 富士市教育委員会

毎日新聞社 NHK静岡放送局

出演者 フルート 野口巳生

声 楽 佐竹由美

バイオリン 菅野美絵子

ピアノ 金子 恵

入場料 500円 (全自由席)

問い合わせ先 富士文化センター ☎61-6262

# 富士の今と昔

昔、御殿に住む中村五郎右衛門はおこないが立派であると、將軍綱吉から表彰されました。のちの世までこれを伝えるため「孝子の碑」が大正3年、旧東海道に当たる新橋の三叉路に建てられました。

(昔) 新橋の三叉路に建てられた孝子の碑



②

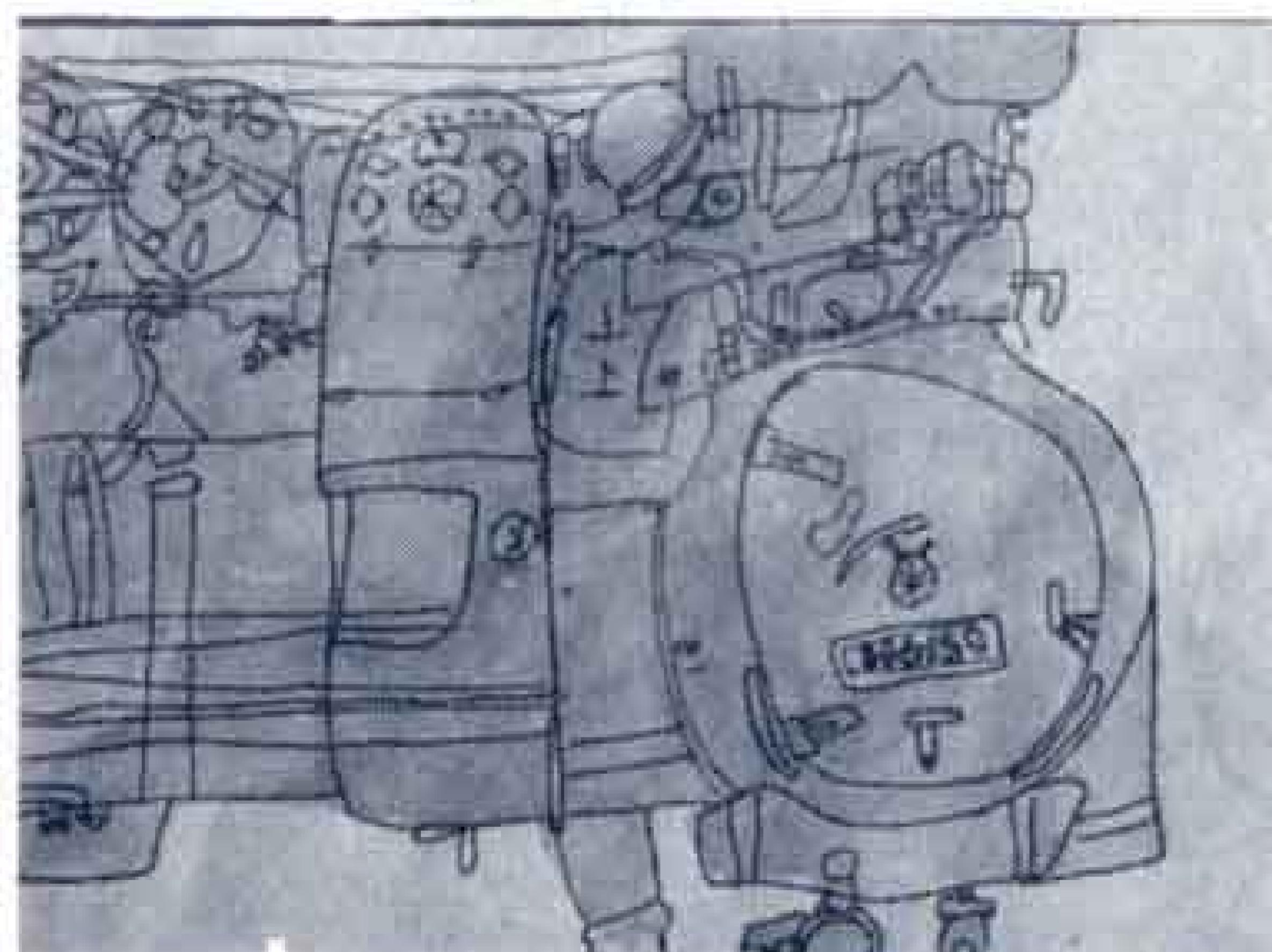


(今) 大きくなったくすの木



浅井和子さん(新橋)は、「家が孝子の碑の前と言えば知らない人はなかったくらい有名だった」と話してくれました。

## ぼくの作品 わたしの作品



ひくしま ひろみつ



S L公園にみんなで絵をかきに行ったよ。黒くて大きくてすごく強そうだった。うんてんしてみたいな。



くしまあやこ



私のおとうさんはメガネをときどきかける。おひげがはえてて、笑うと白い歯が見えてとってもやさしい。



橘田 権治さん



⑦



ジャムを食べるリス

2月の末から3月にかけて、沖合いを低気圧が幾度か通る。寒く明るい冬型の天気はその都度くずれ、森に雪や雨を降らす。そして春一番、雷鳴がとどろき、ときにはひょうを降らし、または豪雨となる。しかし、間もなく空は青く樹林帯まで真白になつた富士がさかんに雪煙を上げる。そんな繰り返しのうちに春は確実に近づき、アセビの花や白梅がほころび、ミツマタ、キブシ、アブラチャンの花が白に黄色に咲き匂う。そんなある朝、水辺でヤマアカガエルがしきりに鳴き、やがて八重咲きの菊花状の卵塊が水底に目立つようになる。野鳥やリスの動きが活発になり、ウグイスの初音が聞こえ、ニワトコ、ノバラ、シバヤナギが芽吹き、シュンランの花やフキノトウが顔を出す。彼岸が近づくと、ヒキガエルが水辺に集まりゼリー状の長い卵塊が水底にゆらめく、その頃、ヤマアカガエルの卵はかえり無数のオタマジャクシを追い回す子供たちの声が森にこだまする。そして、マメザクラの花がようやくほころび始め、森はにわかに春めいてくる。